

事故から8年

東京電力は福島原発事故の責任をとれ！

2019年 3/10 (日)

東電本店へ
行こう！

追悼と東電抗議

柏崎刈羽原発再稼働するな！汚染水止めろ！



第66回 東電本店合同抗議



2019年3月10日(日) 13:00~14:30 於：東電本店前

場所：東京電力本店前（東京都千代田区内幸町）

JR・地下鉄新橋駅徒歩5分、地下鉄三田線内幸町駅徒歩3分

呼びかけ：経産省前テントひろば(070-6473-1947)、たんぽぽ舎(03-3238-9035)

賛同：東電株主代表訴訟、ピースボートなど133団体

2011年3月11日の東京電力福島第一原発事故発生以来、丸8年が経過する。

しかし、原発事故被害者への補償・賠償は値切られ続け、放射能汚染水は漏れ続けている。事故収束の見通しは立たず、約4,000人の作業員が被ばくしながら現場を支えている。子どもの甲状腺ガンが200人を超えた。

一方、国民の半数以上が原発再稼働に反対している中、川内原発、玄海原発、高浜原発、大飯原発、伊方原発が再稼働した。これは、東電が事故発生時の責任企業でありながら、責任を取らなくても許されているからです。

しかし、2018年12月、東電福島原発事故を巡る強制起訴公判で、東電の勝俣恒久元会長ら旧経営陣3人に、禁固5年が求刑された。

それにも拘わらず、東電は、柏崎刈羽原発の再稼働、そして東海第二原発を所有する日本原電への債務保証を行うことに、積極的です。

私たちは、東電の責任を明確にし、その責任を取らせなければなりません。

私たちは「福島」をどこまでも忘れないし、福島原発事故の惨状を許しません。

東電本店前に集まり、抗議の声を上げましょう！ 福島と連帯しよう！



東京電力への意見は、以下へ。
お客さま相談室：050-3066-3033

抗議内容

(1) 発言者（依頼中）

1) 福島から：鴨下祐也（福島原発被害東京訴訟・原告団長）、
亀屋幸子（双葉町から避難）

2) 落合恵子（作家）、鎌田 慧（ルポライター）、木村 結（東電株主代表訴訟）、
相沢一正（脱原発とうかい塾）、山本太郎（参議院議員）、肉球新党

(2) 音楽：日本音楽協議会、豊岡マッシー（沖縄出身）、多摩川太鼓の演奏、
ジョニー・H

3/10(日)

日本原電への
抗議行動案内

「とめよう！東海第二原発 日本原電本店抗議」

日時：3月10日(日) 15:30~

場所：日本原電本店前(千代田区神田美土代町) 抗議行動終了後、デモ予定

主催：とめよう！東海第二原発 首都圏連絡会

協力：再稼働阻止全国ネットワーク